

リーダーシップ開発コース

研修時間 / 21時間 45分

対象 課長・主査・係長・主任・職場リーダー

講師 日本生産性本部 講師 デイエスコンサルティング株式会社 代表取締役 和田 晃一 他

| 参加費 (消費税10%込) | 賛助会員 | 一般 | *うち宿泊費・食費代 (シングル利用) 28,270円 |
|------------------|----------|----------|-----------------------------------|
| | 107,800円 | 123,200円 | |
| | 103,400円 | 117,700円 | 5名以上同時一括申込割引 |

| 会場 | レクトーレ葉山 湘南国際村(神奈川県葉山町)他 |
|----|-------------------------|
| 定員 | 30名 |

01 開催日程 (合宿2泊3日)

2020年
第235回
6月17日(水)～19日(金)
第236回
9月14日(月)～16日(水)
第237回
10月21日(水)～23日(金)
第238回
11月18日(水)～20日(金)

2021年
第239回
2月3日(水)～5日(金)
第240回
3月3日(水)～5日(金)



9:00
11:45 開始
12:00
13:00
18:00
19:00
21:00

第1日

1. イントロダクション
・リーダーとして抱える悩みの抽出
・組織のリーダーへの期待と現状のギャップ

2. 自分の付加価値を発見する
・仕事で生み出している付加価値を発見

3. 個人と組織の価値観をそれぞれ認識し、整合性を図る

4. 今求められる役割と5年後の役割を考える
・自分と自職場のメンバーのキャリアプランも検討

5. いきいき職場を創るためのリーダーシップ診断
・いきいきとした職場を創る上で必要な、「関係性」の洞察力を自己診断

第2日

6. 巻き込む力としてのシステム思考
・システム思考を使った共同思考の実践
・システムで行き詰まりを乗り越える

7. アサーションとインストラクション
・リーダーはメンバーの未来に影響を及ぼす

8. 未来予想図
・豊かな未来を描くリーダーの必要性
・大きな付加価値を生み出している未来予想図を描く

第3日

9. 共に未来を創る
・未来予想図を実現させるためのプランを立案
・実際の職場で取り組む行動計画を作成
・同僚、部下、上司、会社全体、顧客、取引先などを巻き込んだ行動計画にチャレンジ

10. リーダーシップ論のまとめ

11. 未来予想図の共有
・リーダー同士の未来を知り合う

14:30 終了



期待される効果

- 理論講義やグループ演習、自己診断などを通じ、多面的にリーダーシップを学べます
- 演習を通して、状況変化に柔軟に対応するための思考方法と、局面を打開するためのコミュニケーション力を習得できます
- 活力ある組織作りを先導するリーダーとして、主体性と実行力を高めることができます



学習のポイント

- 現在の職場での経験から上司、先輩、同僚、部下、後輩との個別具体的な課題を考えていただくところから研修が始まります。そこから将来の職場のイメージを現実に即したかたちで描き、それをさらに職場の未来イメージ、将来ビジョンにまでつなげていきます。
- 協力をして共に考えるためのツールとしてシステム思考を学びます。
- 研修の最後には、将来ビジョンに向けて職場メンバーの共創を促す練習をしていただきます。



講師のコメント

和田 晃一 氏

部下と自分の能力を最大限発揮させて、組織として大きな成果を産み出すためのリーダーシップを学びます。リーダーは一人で頑張るのではなく、多くの知性の持つ「アタマとココロ」を使うことが大切です。多くの人々と協力して仕事を創り前進させて、健全な方法で明るい未来を目指すリーダーが学ぶべきテーマを本コースでは取り揃えております。また、本コースは受講生の現在抱えている業務上のリーダーシップ課題を扱うことにより研修と実業務の接続を密にし、参加者同士の協力や将来にわたる他企業人脈作りにも寄与することも企図しています。





特徴

- 自らのビジョンをもって先導する「自律」したリーダーを養成するプログラムです
- 職場メンバーと「協力」し、困難や行き詰まりを乗り越えていく術を習得します
- 未来予想図を作成し、そこで今後実践すべき「共創」についてイメージし、職場メンバーとの実践に備えて練習します



プログラム概要

1. イントロダクション

「リーダーへの期待とギャップ」

組織から期待されているリーダーシップが何かを精査し、自分の現状とのギャップを意識します。それを基に課題を表面化し、本研修に期待する成果を設定します。

2. 自分の付加価値は何か？

「リーダーは己の仕事の価値を自覚する」

リーダーとして組織を先導するために、自分が仕事で生み出している付加価値を発見します。参加者相互で協力し合い、自分では気づきにくい付加価値を発見していきます。その上で、自分の価値観を再発見し、同僚や部下の価値観への関心を高めます。

3. 今求められる役割の設定

「リーダーは今の役割を決める」

同僚・部下・上司など、自組織内の関係は役割に拠って定まります。内部の役割関係を検討し、社会の中の会社の位置付けを検討します。

4. 5年後の役割を考える

「リーダーは未来の役割に関わる」

5年間を想定し、社会の中で会社が果たす役割を考えます。その会社の中で自分の組織が果たす役割、その組織の中で自分が果たす役割を考え、自分と職場メンバーのキャリアプランも検討します。

5. いきいき職場を創るためのリーダーシップ診断

「リーダーの心の状態は組織に影響する」

リーダーとしての傾向を自己診断します。いきいきとした職場を創る上で必要な、対人、対グループ関係の洞察力を診断し、自己の内面を振り返ります。

6. システム思考演習

「リーダーはシステム思考で共同思考する」

自分や同僚、部下の思考能力を最大限活用するために、共同思考するための方法としてシステム思考を学びます。システム思考を使うことで、職場の難題を協力して乗り越えていく可能性が高まります。その上で、思い込みや悪感情で協力関係が築けない時には、問題から目を逸らさずに向き合うための技術が役立ちます。そのためにマインドフルネスとメンタルモデルアプローチを学びます。

7. アサーションとインストラクション

「リーダーはメンバーの未来に影響を及ぼす」

メンバーの未来の行動を促し、メンバー自ら望んで行動を惹き起こすためのリーダーシップ技術としてアサーションとインストラクションの基本構造を学びます。

8. 未来予想図「リーダーは豊かな未来を描く」

外部環境の影響を考慮した上で、できる限り大きな付加価値を生み出していることを想像した豊かな未来予想図を描きます。

9. 共創「リーダーは共に未来を創る」

未来予想図を実現させるためのプランを立案し、実際の職場で取り組む行動計画を作成します。同僚、部下、上司、会社全体、顧客、取引先など、広い範囲の人々との協力を見込んだ上での行動計画を策定します。

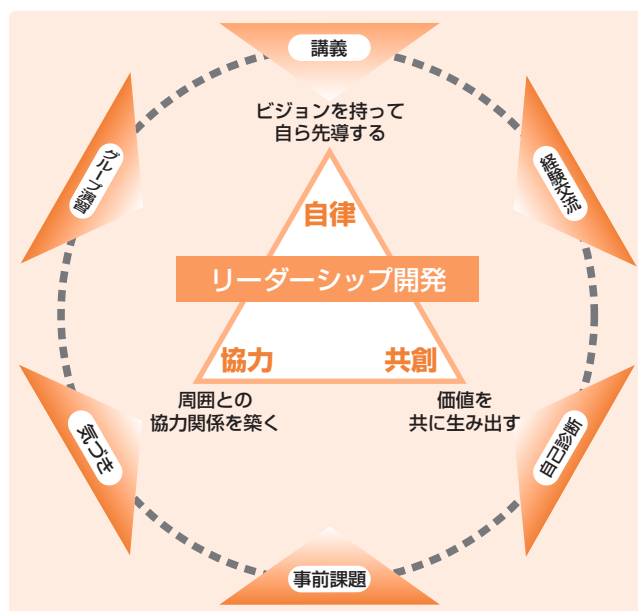
10. リーダーシップ論まとめ

「変わりつつあるリーダーの姿」

価値あるものを生み出す人として、変わりつつあるリーダーの姿を学びます。

11. 未来予想図の共有「リーダー同士の未来を知る」

相互の未来予想図と実現プランを共有します。今後実践していくべき共創の在り方を体験します。



本コース受講後の推奨プログラム

- ①職場リーダー実践コース(P.55)
- ②管理者基礎コース(P.39～40)